

# なすからすやま 社協だより

6月  
No.68

## 認知症高齢者の家庭的な介護施設



広々とした食堂・居間

このほど、介護施設のひとつ「グループホームさらい（施設長滝田勇人）」が、滝田に開所した。この施設は、認知症の高齢者（定員18人）が、職員といっしょに食事の支度や掃除などを共同で行い、より家庭的な環境で、落ち着いた生活を送れるようにすることが目的。市内では二つ目の施設となる。

居室は全て洋間の個室。木造平屋建てでオープンキッチンや広い食堂と居間、開放感のあるウッドデッキなど、くつろぎと安全を重視した施設。オール電化、ソーラーシステムとエコにも配慮。18人の利用者が共同生活を始めている。

グループホームさらいが滝田に開所

滝田勇人施設長の話 「さらい」とは、ペルシャ語で「小さな宿」と言う意味で、グループホーム特有の家庭的な中でも、常に、おもてなしの心で対応させていただきたいという思いからつけました。

現在18人の方々が、職員と一緒に毎日の生活を楽しんでいます。

また、地域のボランティアの皆様方のご協力をいただき

### おまじなつのおまじ



先日、入居者の皆様と庭の畑にスイカやナスなどの種まきをしました。今から収穫を楽しみにしています。

今年、母体の社会福祉法人敬愛会創立30周年の節目の年でもあり、法人全体でISO9001の取得に向けた取り組みをしています。グループホームさらいも市内の皆様へ愛される施設になれるよう職員一同、入居者様のサービスの質の向上に努めてまいります。



居室は全て洋間



手すりの付いた安全な風呂

# 東松島市にバスで ボランティアを派遣

## 市民に広がる東日本大震災の災害救援活動

5月14日と22日の2回、東日本大震災の被災者を支援しようと、那須烏山市と市社会福祉協議会が連携し、宮城県東松島市に、のべ69人のボランティアを派遣した。

この活動は、那須烏山市が送迎バスを用意し、社会福祉協議会がボランティアに参加を呼びかけ実現したもの。参加したボランティアは年齢10歳代から60歳代、職業も会社員、自営業者、主婦、学生や、なかには家族での参加などさまざま。家屋や道路の泥出し作業などに汗を流した。

この他にも、那須烏山市から、企業、職場の仲間や個人など多くの人たちが、被災地で泥出し作業や炊き出しなどの支援活動をしている。



活動を終えてホッ (5/14)



### 「梅雨前に片付けを」

5月14日午前3時、第1陣34人を乗せたバスが東松島市へ向けて出発。

8時30分、東松島市矢本運動公園に到着し、すぐさま活動に移った。

活動内容は、市道の側溝内に溜まった泥出し。特殊な器具で側溝のフタを開け、深さ約1メートルの大きなU字溝に入り、油を含んだ泥をすくって土嚢袋に詰める作業。

活動場所の大曲地区は、海から約1,500m程の地域。津波で住宅の1階は浸水した。今回の活動は、地域の住民が

5/22は雨の中での作業



「側溝内の泥をささない」と、梅雨時期にまた雨水で住宅が浸水する恐れがある。」と、市に相談し、ボランティアセンターに依頼があったケース。付近の住民も交通整理をするなど、共に活動をした。

午後2時30分、活動終了。およそ300m程の泥出しを行った。資機材を清掃し、着替えを済ませ帰路へ。午後9時に無事帰着した。

団長を務めた市職員の清水敏夫さんは「被災地では復旧の進み具合により、ニーズも変化してきている。本市も被災地だが、お互い様の理念で、今後必要な手助けができる

積み上げられた土嚢の山



体制づくりが不可欠だ。」と話していた。

### 参加者の声

・大変な作業だったが、みんなで一緒に力を合わせて活動できたことが自分自身にプラスになった。

・側溝作業だけでもまだまだ終わらないので、これ以外のニーズも考えると復旧には本当に時間がかかると感じた。今後も継続して支援していく体制づくりが必要だと思う。・参加した皆さんの意識が高く、お互い勉強になる機会となった。



**物資運搬・炊き出し (株)アヤラ産業社員のべ34人**

(株)アヤラ産業では、社員が宮城県東松島市・松島町の避難所で、物資運搬と炊き出しなどの活動を、関西で国内外の助け合い活動をしているS O C O D JAPANの協力を得て行った。4月3日からこれまでに4回、のべ34人が参加した。

同社専務の中村恵之さんは「被災者の気持ちに添えられよう継続して活動していきたい。」と話していた。



**いちごハウスの泥出し 消防職員有志4人**

4月18日から20日の3日間、南那須広域事務組合消防本部職員有志4人が、宮城県山元町で、家屋や農園ハウス内の泥出しなどの活動を、テント生活をしながら行った。

メンバーのひとり菊地雅俊さんは「必死に復旧作業にあたる町民の姿勢を目の当たりにし、私達の意識も変わった。」という。

その後も、職員の派遣を継続。また、現地での活動から高圧洗浄機があればと思い、募金を募り購入し、贈った。



**散髪・炊き出し 建築業者ら有志25人**

4月24日、市内の建設業者や美容師ら有志25人が、宮城県女川町の保福寺避難所等で、けんちゃんつとん、玉ちゃんキョーザなど150食の炊き出しと、25人の散髪サービスを行った。実行委員の佐藤勝行さん(野上)、本橋修一さん(旭)は「被災を受けた地で直に地元の方々と会うことが大切だと感じた。今後も応援していきたい。」と話していた。



**炊き出し・聴き取り 飲食店経営者ら有志9人**

4月10日、市内の飲食店経営者、会社員など有志9人が、仙台市若林区の六郷中学校やJA店舗等避難所の被災者約500人に、肉三つうどんの炊き出しをした。炊き出しの後、避難所を回り、被災者との会話や聴き取りも行った。

有志代表の佐藤茂さん(金井)は「被災した人たちの苦勞や心の痛みは計り知れない。子どもたちもストレスを抱えていた。今後も機会をつくり、皆さんが笑顔になれるような支援をしていきたい。」と話していた。

4月29日・30日の2日間、市役所の有志8人が、宮城県亘理町で、家屋の泥出しと避難所からの引越しボランティアを行った。

**家屋の片付け 市役所職員有志8人**

メンバーのひとり鈴木康宏さんは「亘理町は、中心地は津波の被害を受けなかったこともあり、市民の方々も普段の生活に戻りつつあった。しかし、海岸沿いの集落は、いまだ大量の泥や瓦礫に埋もれており、長期的な被災地支援が必要だ。」と話していた。

**家屋の片付け 市役所職員有志3人**

4月29日から5月3日の5日間、市役所のアウトドア仲間3人が、宮城県亘理町で、テント生活をしながら、家屋の片付けや泥出し等のボランティアを行った。

メンバーのひとり滝沢一平さんは「大量の泥や水分を含んだ家具の重さが身にこたえた。作業後、家主の方から涙ながら感謝されると疲れも忘れた。今後も支援していきたい。」と話していた。

**行事予定 (6月15日～7月14日)**

- 6月21日(火) いきいきクラブ南那須支部輪投げ大会 (南那須公民館 8:30～)
- 6月23日(木) いきいきクラブ烏山支部交通安全グラウンド・ゴルフ大会 (烏山野球場 8:30～)
- 6月25日(土) 身体障害者福祉会レクリエーション大会 (南那須公民館 9:00～)
- 6月28日(火) いきいきクラブ南那須支部ゲートボール大会 (緑地運動公園 8:30～)
- 7月5日(火) いきいきクラブ南那須支部ペタンク大会 (緑地運動公園 8:30～)
- 7月8日(金) 身体障害者福祉会日帰り研修 (群馬県方面)

**心配ごと相談 (時間 9:00～12:00)**

場所	期 日
本所(田野倉) 保健福祉センター ☎88-7881	6月22日(水) (行政相談併催)
	7月13日(水) (人権相談併催)
烏山支所(初音) 社会福祉センター ☎84-1294	6月15日(水) (人権、行政相談併催)
	7月6日(水) (行政相談併催)

**あすてらす専門相談 (高齢者・障がい者のための無料法律相談)**  
隔月第2木曜日(時間 10:00～12:00) 事前予約が必要 ☎82-3500

場所	期 日	相談員
烏山支所(初音) 社会福祉センター	8月11日(木)	近藤峰明(弁護士)

**協力事業所と受注作業 (4月分)**

すずらん作業所 ☎88-0840	あすなろ作業所 ☎82-3141
<ul style="list-style-type: none"> <li>餅丸星食品</li> <li>餅サイトウ化成</li> <li>餅シオダ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>切干大根</li> <li>袋詰め</li> <li>シュレッダー</li> <li>詰め</li> <li>ピン取り出し・ウレタン切り</li> <li>侘大森紙器</li> <li>箱折り</li> <li>餅ムロコーポレーション</li> <li>自動車部品選別等</li> <li>侘坂本製作所</li> <li>ピンのかしめ等</li> <li>餅那須ニコン</li> <li>リサイクル裁断等</li> <li>ムラおこし応援団・箱折り等</li> <li>まちづくり合同会社</li> </ul>

**寄付 (敬称略) 4月15日～5月14日**

善意銀行
渡辺宏子(笠間市) 手織り用織り機1台・小物一式

**アルミ缶 (単位:個) (4月15日～5月14日)**

すずらん作業所 ☎88-0840	あすなろ作業所 ☎82-3141		
佐々木渉	60	アサヒパチンコ	260
横山泰平	500	海野自動車部品	60
少林寺拳法宇都宮東道院	299	大桶ふるさと市場会員協力者	480
侘ひのみや	300	小野幸夫	60
根本治重	85	上境中平協力者	600
碓氷正和	72	上境中組協力者	200
飯野謙一	134	川上玲子	120
柳実	110	敬愛荘	1,000
久郷洋子	200	小泉徳男	240
品川アヤ子	220	五味測日出男	700
山中釣堀	120	小室金一	600
日本リークレス工業	60	坂田商店	380
東北化工	350	JAなす南	60
岩間泉	320	大喜操	100
志島上自治会有志	不明	高根沢ふさえ	480
敬愛荘	1,500	高橋任	400
那須烏山温泉	1,000	田村とも子	1,320
相田和子	150	土谷登貴江	160
大桶上自治会有志	150	栃木カヤックセンター	1,500
アロハカントリークラブ	500	中村商店	80
デイサービスさくら	100	生魚商店	680
加藤次雄	350	成瀬一郎	1,400
伊沢和一	150	根本章	140
植村清治	200	パチンコZAPP	770
高松大	500	はっとりスーパー	60
内藤武	400	ファミリーレストラン笠井	120
鈴木自動車	800	富士山苑	960
佐藤自動車	1,000	二見渡	1,200
		港屋	920
		侘大森生コン	400
		横枕青年団フリーマーケット	60
(合計 9,630個)		(合計 15,510個)	

**ボランティア活動紹介 富士山苑 母の日**



5月10日、富士山苑(滝田)の母の日会に、千珠会(代表根本珠月)の会員10人が訪れ、日本舞踊を披露した。80人の入所者は、洗練された踊りに見入っていた。

**ボランティア活動状況 (4月15日～5月14日)**

月 日	ボランティア 団体・個人・人数	受入施設の 対象者と人数	活動内容
4/15	シティアンサンプル 4人	くまだ機能訓練利用者15人	ハーモニカ、ギター演奏
4/19	ダンボの会 4人	大金の里利用者 30人	ビッグ絵本、歌、傾聴
4/19	オールドクロウ 3人	ほっとからずや利用者34人	ハーモニカ演奏、唄
4/19	救急箱 7人	介護ファミリー利用者20人	ハンドベル、ギター演奏
4/19	オピニオンリーダー 1人	くれよんクラブ	遊び相手
4/21	滝口三次	くまだ機能訓練利用者15人	カラオケ披露
4/21	個人 8人	あすなろ作業所	ミニコンサート
4/22	宇都宮喜楽会 12人	愛和苑利用者 53人	踊り、歌披露
4/22	ひだまり 1人	くれよんクラブ	遊び相手
4/26	烏山語りの会 4人	くまだ機能訓練利用者15人	民話の語り、歌
5/9	ももの会 3人	敬愛荘利用者 10人	五月人形収納
5/9	若鮎会 3人	敬愛荘利用者 60人	歌披露
5/10	小堤正二	くまだ機能訓練利用者15人	オカリナ演奏
5/10	坏 一夫、他 2人	ほっとからずや利用者22人	16mm映画映写会
5/10	千珠会 10人	富士山苑入所者 80人	日本舞踊披露
5/12	小堀千恵子	愛和苑利用者 22人	書道クラブ
5/14	救急箱 7人	敬愛荘利用者 20人	ハンドベル、ギター演奏
随時	わっこの会 延2人	くれよんクラブ	遊び相手
随時	ぼけっとくらぶ 延2人	くれよんクラブ	遊び相手
随時	個人 延6人	くれよんクラブ	託児、遊び相手
随時	個人 4人	あすなろ作業所	作業支援
随時	個人 4人	あすなろ作業所	手織り縫製

**東日本大震災ボランティア活動状況**

月 日	ボランティア 団体・個人・人数	受入施設の 対象者と人数	活動内容
4/18～20	消防本部職員 4人	罹災者宅 (宮城県山元町)	家屋の片付け、泥出し
4/19	わっこの会 2人	避難者	炊き出し
4/23	餅アヤラ産業 SOCOD JAPAN 10人	避難者 (宮城県松島町)	炊き出し、物資配付
4/23	市民有志 7人	犬猫一時預かり所 (福島市)	犬の保護、預かり、里親への引渡し
4/24	市民有志 25人	避難者 (宮城県女川町)	炊き出し、散髪
4/25	わっこの会 2人	避難者	炊き出し
5/7	個人 2人	高齢者宅	家屋等の片付け
5/14	市民有志 31人	宮城県東松島市	側溝の泥出し

**ボランティアの依頼と斡旋状況**

依頼者	依頼内容	調整結果
保健福祉センター避難者	食事を作ってほしい。	災害支援の登録ボランティアを調整した。(手作りの惣菜を6回届けた)
市内の呉服店	学校制服を使ってほしい。	桔梗寮に配付した。

**ボランティア保険加入状況 (4月末日現在)**

加入者数	401人 (個人: 3人・団体: 25団体)
ボランティア関係の情報をお待ちしています。	
問合せ先	社会福祉協議会(ボランティア担当: 松本・吉葉) ☎ 88-7881

**福祉サービス利用状況 (4月末日現在)**

介護保険サービス	介護保険以外のサービス		
ホームヘルプサービス	100件	生活支援ホームヘルプ	21件
福祉用具貸与	34件	障害者ホームヘルプ	9件
ケアプラン作成	191件	有償ホームヘルプ	14件
介護予防ケアプラン作成	33件	福祉用具貸与	14件
<b>児童デイサービス</b>	<b>あすてらすサービス</b>		
契約数	43件	契約数	25件

社会福祉協議会は、皆さんの「心」に支えられて活動しています。ご理解とご協力をお願いします。